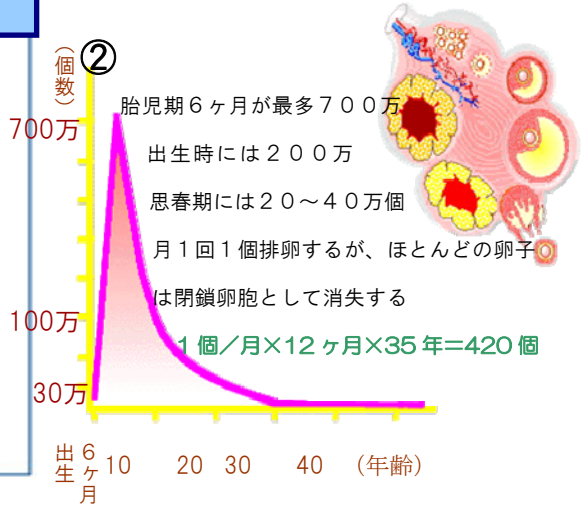
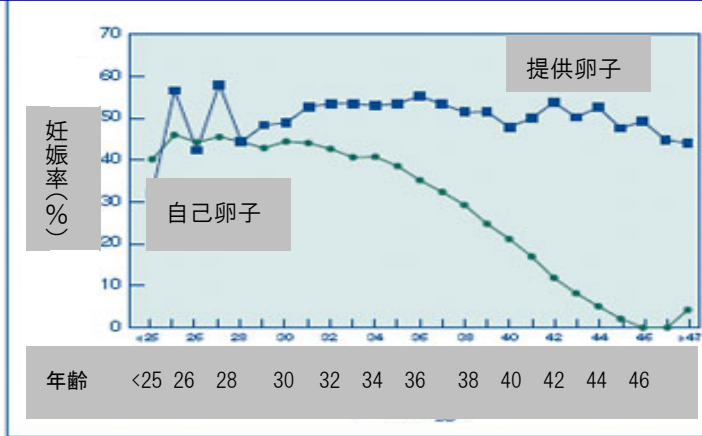


☺ こんにちは！今回のテーマは年齢と妊娠率についてです ☺

年齢が上がると妊娠率が下がるのは何故？

① 米国における年齢別 ART の方法と妊娠率(2004 年)

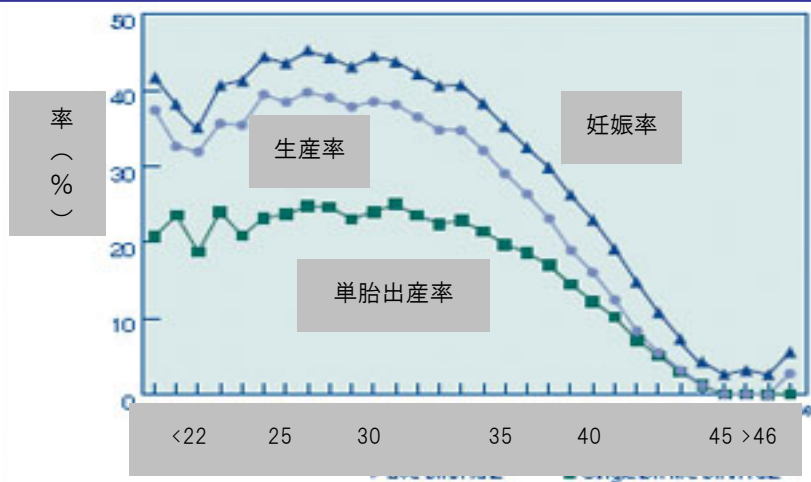


上記①の表は年齢別の「自己卵子」と「提供卵子」の妊娠率を調べたものです。表をご覧の通り自己卵子で35才を過ぎると妊娠率がぐっと下降し、**卵子の質が年齢を重ねるごとに落ちていく**事がわかります。また、②の表より卵胞の数も**年齢が進むにつれて少なくなっていく**事がわかります。つまり、妊娠の可能性が低くなっていくことが考えられます。(※提供卵子による妊娠は2008年1月現在、日本では認められていません。)

40歳以上の妊娠率はどのようになっていますか？

右の③表は米国に於ける自己卵子による年齢別 ART の成績です。35才を過ぎる頃から、生産率・妊娠率・出生率共にパーセンテージがぐっと下降しています。40才以上の受精卵の染色体異常の割合は34才以下と比べ15%も高値になっていることもわかります。

③ 米国に於ける自己卵子による年齢別 ART の成績



上記より、年齢が進むにつれて妊娠する確率は減少し、受精卵の染色体異常率も高値になりますので、40才以上でご妊娠をお望みの方は、ステップアップ等も踏まえて、ご夫婦で今後の方針をよくご相談されることをお勧めします。ご夫婦の意向を聞きながら、今後の方針等のお話をさせていただきます。

受精卵の染色体異常(年齢の問題)

受精卵の染色体異常の割合

- 34歳以下: 59%
- 35~39才: 63%
- 40歳以上: 74%

